

## 令和2年5月定例教育委員会 会議録

- 1 日 時 令和2年6月2日(火) 開 会 午前 9時30分  
閉 会 午前 11時00分
- 2 会 場 茅野市役所 8階大ホール
- 3 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄  
教育委員 濱 勝之 教育委員 永嶋 陽子  
教育委員 勅使川原 はすみ
- 出席者 こども部長 有賀 淳一 生涯学習部長 北沢 政英  
こども課長 五味留美子 幼児教育課長 柳澤 澄子  
学校教育課長 五味 正 生涯学習課長 藤森 隆  
文化財課長 五味 健志 スポーツ健康課長 中村 浩明  
こども係長 宮下 孝 教育総務係長 立石 淳二  
生涯学習係長 河西 茂廣 教育総務係主事 牛山 紘貴
- 4 傍聴者 2名

## 5 月定例教育委員会次第

日 時 令和 2 年 6 月 2 日（火）午前 9 時 3 0 分から

場 所 市役所 8 階大ホール

### 1 開 会

### 2 前回会議録の承認

### 3 報告事項

第 1 号 教育長報告

第 2 号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第 3 号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

### 4 議 案

（1）市議会 6 月定例会一般質問について

（2）市議会 6 月定例会に提出される予定の議案に対する意見について

（3）公民館運営審議会等の委員の委嘱について

（4）県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について

### 5 検討事項

（1）総合教育会議の開催について

### 6 その他

（1）令和 2 年度一般会計第 1 号補正予算（専決）について

（2）学校再開について

（3）新型コロナウイルス感染症の対応について

- (4) 令和元年度相談状況について
- (5) 茅野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱について
- (6) 茅野市ひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱について
- (7) 永明小学校永明中学校建設基本計画案について

次回定例教育委員会日程について

	6月29日(月) 午前9時30分「8階大ホール」
(事務局会議	6月18日(木) 午前9時00分「702会議室」)

7 閉会

教育長

只今から5月定例教育委員会を開催します。

前回4月会議録の承認について確認します。承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

ありがとうございます。

報告事項に入ります。報告事項第1号の資料をご覧ください。

5月11日に次亜塩素酸をエコセントラル様から寄贈いただきました。大変ありがたく、保育園や学童・学校等で使わせていただいています。

14日に尖石史跡の視察に行ってきました。これから始まる整備計画に向けた視察です。

19日から寺子屋スクールのバージョン1が開始されました。子どもたちはとても嬉しそうに登校しており、1年生は少し緊張している姿も見えました。なお6月1日からバージョン2に移行します。

22日に北山小学校と北部中学校の主幹指導主事の訪問がありました。子どもたちの様子も確認をしてきました。休校後でしたが子どもたち元気でした。

26日に諏訪市町村教委連絡会がありました。また、臨時の教育長会がありました。今後の計画について打ち合わせを行いました。

27日に塚田医院様に「おやすみ館」に対する感謝状を贈呈させていただきました。毎年490人程度の子どもたちがお世話になりました。塚田先生の子どもに対する思いやボランティア精神に対して大変感謝しております。

報告は以上となります。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に各課から報告事項第2号についてお願いします。

[各課から6月行事予定について報告]

資料（報告第2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]  
資料（報告第3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。

次に議案第1号「市議会6月定例会一般質問について」をお願いします。

こども部長

議案第1号の資料をご覧ください。

令和2年6月定例会一般質問通告一覧になりますが、教育委員会に対する質問が2名の議員より3問いただいております。

発言順序7番の伊藤正陽議員から新型コロナウイルス感染症予防と、小中学校の休校等についてご質問をいただいております。

内容として1点目が、保育園、学童クラブへの新型コロナウイルス感染症予防対策について。

2点目が諏訪保健所管内で新たに感染者が発生した場合の小中学校の対応について。

3点目が茅野市の小中学校児童、生徒、教職員で感染者が出た場合の対応について、ご質問をいただきました。

生涯学習部長

続いて、同じく伊藤正陽議員より質問番号8番のJR茅野駅周辺の市営駐車場と市民館駐車場の管理についてご質問をいただきました。

1点目がなぜ一元化、民営化なのかについて。

2点目が駐車場空きスペースの一体表示について。

3点目がパークアンドライドの利用、利便性向上について。

4点目が一元化、民営化で市街地は賑わうのかどうかについてご質問をいただきました。

こども部長

続いて、発言順序 10 番の木村かほり議員より災害発生時の「学びの保障」について、ご質問をいただいています。

1 点目が学校や子どもに関することを話し合う場の設置について。

2 点目が話し合う場に市民、民間団体、企業等が参加することについてご質問をいただきました。

議案第 1 号については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に議案第 2 号「市議会 6 月定例会に提出される予定の議案に対する意見について」お願いします。

生涯学習部長

議案第 2 号の資料をご覧ください。

令和 2 年茅野市議会 6 月定例会議案について、教育委員会に係るものをご報告させていただきます。

議案第 38 号の令和 2 年度茅野市一般会計補正予算（第 2 号）については、資料の 29 ページをご覧ください。

10 款教育費において、2,700 千円の補正増となります。詳細は 5 項生涯学習費 2 目文化芸術振興費 2 市民館費において、2,700 千円を計上しています。株式会社地域文化創造が茅野市美術館でおこなう企画展において、一般財団法人自治総合センターの地域の芸術環境づくり助成事業に採択されたため、補正予算を計上し、補助するものです。

続いて、報告第 7 号で株式会社地域文化創造の経営状況について報告することとなっています。こちらは、地方自治法の規定に基づき、例年のとおり 6 月 11 日の議会全員協議会で報告するものです。

こども部長

続いて、報告第 2 号の令和元年度茅野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書についてです。資料 32 ページをご覧ください。

教育費小学校費学校管理費永明小中学校建設事業費で 57,640 千円の繰越となっています。

永明小中学校建設基本計画の策定に不測の日数を要し、基本設計及び地質調査が年度内に完了しないためとなっています。完了予定日は令和2年12月28日完了予定となります。

続いて、小学校費教育振興費小学校情報教育推進費で59,510千円の繰越となっています。

国の公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を活用した小学校通信ネットワーク整備工事を3月補正にて予算計上したが、年度内に工事が完了しないためとなっています。令和2年12月28日完了予定となります。

続いて、中学校費教育振興費中学校情報教育推進費で27,240千円の繰越となっています。説明は先程の小学校費と同様となっています。

最後に生涯学習費考古館費尖石史跡公園整備事業費で1,310千円の繰越となります。

第2期史跡整備基本計画の策定に際し、国（文化庁）からの指導等により策定に不測の日数を要し、年度内に事業が完了しないためとなっています。完了予定日は令和2年10月30日を予定しています。

議案第2号については以上となります。

尚、定例会議案第29号の令和2年度茅野市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについては、その他6で説明をさせていただきます。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に議案第3号「公民館運営審議会等の委員の委嘱について」をお願いします。

生涯学習課長

議案第3号の資料をご覧ください。茅野市公民館運営審議会の委員について、任期は2年となっていますが、ここで充て職の方の交代がありましたので、ご報告します。

1人目が市内小中学校長会より永明中学校長の片桐広文先生に交代となります。

2人目が市PTA連合会より会長の田島幸秀さんに交代となります。こちらにつきましては、公民館条例第7条により、教育委員会が委嘱することとなっていますので、本会で承認をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

続いて、裏面をご覧ください。図書館協議会委員について、こちらも任期は2年となっており、交代がありましたので、ご報告します。

1人目が市内校長会より北山小学校長の小口かおり先生に交代となります。

2人目が司書教諭の会より湖東小学校の平澤洋子先生に交代となります。こちらにつき

ましても、茅野市図書館条例第6条に基づき、教育委員会が委嘱するものですので、ご承認をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございました。公民館運営審議会委員、図書館協議会委員について、ご承認いただけますでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

ありがとうございました。

次に議案第4号「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」お願いいたします。

学校教育課長

議案第4号の資料をご覧ください。

長野県教育委員会と市町村教育委員会は、全県的視野に立って教育行政の適正かつ円滑な運営を図るため、教職員の任免その他の進退等に関して、次の了解事項を取り交わします。また、令和2年4月1日から令和3年5月31日までの間これを実施するものとします。

1つ目が教職員の任免その他の進退について。

2つ目が令和3年度教職員人事異動の基本方針について。

3つ目が1及び2の取扱いについては、別紙覚書によって適正に行う。

4つ目が人事の仕組みの検討について。

5つ目が人事異動方針の見直しについてとなります。

以上の内容となっており、昨年と大きく変わった箇所はありません。

以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に検討事項1「総合教育会議の開催について」お願いします。



学校教育課長

検討事項1の資料をご覧ください。

平成27年度から令和元年度までの総合教育会議の議案について挙げさせていただきました。

今年度の議題として取り上げたい内容等ありましたら、ご発言をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

勅使川原委員

今回の新型コロナウイルスの関係も踏まえ、今後第一波対策の検証をされると思いますが、検証結果について意見交換等ができればと思っています。

また、情報関係ではネット環境のインフラ整備を教育だけではなく、観光等も含めて市内ではどのようにしていくかをお互いに意見交換できればと思っています。

矢崎委員

永明小中学校の建設について具体的な計画に入ってくると思いますが、新型コロナウイルスの関係で予定が変更になった場合、今後の進捗等について心配していますので、お聞きできればと思います。

教育長

ありがとうございます。永明小中学校の建設については、後ほどその他7で説明をさせていただきます予定です。

またご意見等ありましたら、事務局までご連絡ください。

次にその他1「令和2年度一般会計第1号補正予算（専決）について」をお願いします。

こども部長

令和2年度一般会計第1号補正予算（専決）について、議案第2号の資料をご覧ください。

地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し承認を求めるものです。地方自治法の規定により、令和2年5月1日に専決処分しました。

理由として、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け、市内での感染拡大防止、市民の健康と安全の確保及び社会機能の維持を図るため、対策を早期に実施する必要があるが、議会を招集する時間的余裕がないため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分しました。

令和2年度茅野市一般会計補正予算書について教育委員会に関係する部分の説明をさせていただきます。

予算書の14ページをご覧ください。3款民生費において、96,543千円の補正増となり、2項2目事業2保育所運営費で239千円の補正増となります。保育所の臨時休園等にかかる通知用の通信運搬費分を計上するものです。

続いて、同項3目事業4ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費で、18,058千円の補正増となっています。新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、ひとり親世帯子ども1人あたりへ3万円の給付をし、生活を支援するための経費を計上するものです。

続いて、同項4目事業1児童手当給付事業費で、450千円の補正増となっています。児童手当現況届において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送による提出を推進するための経費を計上するものです。

続いて、同項同目事業2子育て世帯臨時特別給付事業費で、75,843千円の補正増となっています。新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯へ子ども1人あたり1万円の臨時特別給付金を給付し、生活を支援するための経費を計上するものです。特定財源として、国の子育て世帯臨時特別給付金給付事業費補助金及び子育て世帯臨時特別給付金給付事務費補助金を全額充当するものです。

続いて、18ページをご覧ください。

10款教育費において、4,659千円の補正増となります。

1項2目事業3学校教育総務事務費で3,288千円の補正増となります。臨時休業にかかる通知や家庭用啓発チラシ等の印刷及び郵送料を計上するものです。

続いて、2項1目事業6小学校給食関連費で882千円の補正増となります。小学校の臨時休業に伴う給食主食のキャンセル料として補償費を計上するものです。特定財源として、国の学校臨時休業対策費補助金661千円を充当するものです。

続いて、3項1目事業5中学校給食関連費で489千円の増となります。中学校の臨時休業に伴う給食主食のキャンセル料として補償費を計上するものです。特定財源として、国の学校臨時休業対策費補助金366千円を充当するものです。

以上が歳出となります。

歳入につきましては、8ページをご確認いただきたいと思います。

以上が議案第29号の令和2年度茅野市一般会計補正予算（第1号）の専決処分となります。

議案第2号については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

続いて、その他2「学校再開について」をお願いします。

学校教育課長

資料はございませんので、口頭で説明をさせていただきます。

昨日、6月1日（月）から学校活動を開始しています。「たくましく・やさしい・夢のある茅野市教育」のもと、感染症対策下にあっても「自分の人生（生き方）や自分が生きていくまちの未来をえがく夢のある子ども」を全力で育てていくこととし、学校の再開をしています。

現在までの取組として、分散登校に向けた3つのステップを実施してきました。

第一段階では、5月7日と8日に「先生と相談する日」の実施をしました。

第二段階では、5月11日から15日のスポット分散登校を実施し、ウォーミングアップと課題の確認を行いました。

第三段階では、5月19日、21日、22日および25日から29日まで、外部施設も活用する3時間程度の学級分割（寺子屋方式）による分散登校を実施しました。

昨日からは、第四段階として寺子屋すくーる2を実施しています。時差日課により、校内を2、3分し、日課に時差をつけ、休み時間、給食等、密になることを避けています。また、学校施設が足りない場合は、コミュニティセンター等を活用し、授業を実施しています。

心のケア、学びの保障・補充のために、毎日寺子屋タイムを設け、こちらは担任が子どもたちを個別に指導する時間となります。

各校から、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの相談体制を充実させており、茅野市教育委員会作成の「守ろう 自分のいのち みんなのいのち」「新型コロナウイルス感染症を正しく知ろう」を教材として、感染症予防教育と「差別・偏見・いじめ」に打ち勝つ教育を進めています。

部活動に関しましては、6月1日、2日をオリエンテーション・準備期間とし、6月3日から、可能な限りの感染症対策を行ったうえで、文科省の部活動再開の留意事項に沿い、部活動を再開しています。

学校再開の説明については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他3「新型コロナウイルス感染症の対応について」をお願いします。

こども部長

こども部関係について説明させていただきます。

小中学校の対応については、先程、学校教育課長より説明のあったとおり6月1日から再開しています。

なお、「寺小屋すくーる」バージョン1時点で、小中学校の出席率は97%でした。

続いて保育園では、学校の休業に合わせて登園の自粛をお願いしてきましたが、こちらについても通常の保育実施として再開しています。自粛期間中については、一番少ない日で38%前後の推移となっていました。また、5月末時点では全体の登園率が87%ほどまで回復してきています。

一時保育については、他の子育て支援施設の休館に合わせて、5月31日までの受け入れ休止を決定しましたが、どうしても必要な場合は要相談としました。6月1日からは一時保育も再開となりました。利用予約は当面の間電話予約のみとし、利用希望の方は直接保育園に連絡をしてもらうことで実施しています。

また、こども部所管施設の小中学校体育館や校庭等の貸し出しについては、校庭は6月1日から再開しています。ただし、屋内施設については、当面の間利用中止となっています。学校再開の状況により判断をしていく予定です。

0123 広場では6月1日から開館しています。木曜日は通常休館となっていますが、当面の間、土日祝日も含めて休館とさせていただきます。なお、開館時間は午前10時から午後4時までとし、感染予防の徹底をして実施しています。

CHUKOらんどチノチノについても6月1日から開館していますが、当面の間0123広場と同じく土日祝日は休館としています。なお、その他に学校登校日のみの開館としています。開館時間は午後3時半から午後7時までとなっており、利用人数を36名までに限定して実施しています。

地区こども館についても、6月1日から開館しています。当面の間休館としています。開館時間は午前9時から午後1時までになっており、各施設ごと利用定員を決め、実施しています。

こども部関係については以上となります。

生涯学習部長

続いて、生涯学習部関係についてご説明させていただきます。市民活動団体やイベント等の市の主催事業につきましては、上半期の活動を中止とさせていただきます。ここで規制が緩和されてきていますので、下半期の事業については見直しをさせていただきます。

その中でも、ファーストブック・セカンドブックプレゼントは規模を縮小し、実施しています。調べ学習コンクールについては、夏休みに発表の機会を設けられるよう準備を進めています。

外国籍の市民相談や日本語教室、日常生活相談等につきましては、感染症対策を施した上で実施しているところです。

生涯学習関連の公共施設については、図書館を除く施設で、昨日または昨日がお休みの施設は本日から開館をしています。こちらについても感染症対策を施した上で開館しています。

なお、尖石考古館、博物館、守矢史料館等においては、県外からのお客様が予想されるところについては、通常のチェックシートに加え、経路の追えるよう連絡先等の記入をお願いしているところです。

図書館については、5月19日から一部の利用を開始していますが、感染症対策として、開館時間の短縮等を実施しています。

運動施設については、過去にクラスター発生事例がある卓球場やトレーニングルームについては、当分の間中止としています。

9月13日開催予定の八ヶ岳縄文の里マラソン大会については、中止の決定をさせていただきました。

今後は感染状況等をみながら判断していきたいと思います。

生涯学習部関係については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

勅使川原委員

校外でのマスク着用の基準等について、お聞きできればと思います。

教育長

文科省から新しい生活様式について指針が出ている中で、校外ではマスクの着用が原則となっており、机の配置についても理科室や家庭科室などの対面になる配置は避けるようになっています。

校庭での遊びや通常の体育の場合は状況をみながらマスクを外してもいいことになっています。

これからは気温が暑くなってくる時期となりますので、校外や体育館等でのマスク着用により、熱中症にならないよう、柔軟に対応を考えていきたいと思います。

勅使川原委員

ありがとうございました。

1 日中マスクを着用していると、熱がこもったりストレスになってくることが考えられますので、臨機応変な対応をお願いしたいと思います。

教育長

次にその他 4 「令和元年度相談状況について」をお願いします。

こども課長

その他 4 の資料をご覧ください。

令和元年度の相談状況について、報告させていただきます。

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの集計となります。

相談件数は合計で延べ 4,624 件となっており、新規相談件数は延べ 550 件となっています。平成 30 年度と比較し、新規相談件数については、増加となっています。「育ちあいちの」が周知され、相談しやすい環境が充実してきたことや、重症化を防ぐために初期対応を丁寧におこなってきた結果だと考えています。

2 ページの内容別相談状況について、不登校の数が増加していますが、こちらはスクールソーシャルワーカーの配置を 3 名体制としたことや、各学校との連携を強化し、登校支援を継続的に実施していることが要因として考えられます。

児童虐待については、新規件数が増加していますが、延べ件数が減少しています。継続ケースのアセスメントの実施により相談内容や支援方針等の見直しを行ったことが要因として考えられます。新規件数の増加は初期対応を丁寧に行ったことや、繰り返さないための支援を行った結果と考えています。

養護相談については、保護者の問題を主とした養育困難等での相談となっています。

性格行動は児童の人格の発達上問題となる反抗等の対応となっています。

適正については、進学相談や職業適性等の相談となっています。

その他については、家庭教育カウンセラーへの相談件数を計上したものです。

次に 3 ページの形態別相談件数をご覧ください。虐待関連の一覧表は新規相談と継続者の実人数の内容となっています。形態別相談件数では、新規と継続者において電話相談がいちばん多い状況となっています。電話相談の増加は「育ちあいちの」の PR によるもの、二つ目は継続支援を行う中で、電話により一定の支援ができるケースが増加したことによると思われます。また、社会状況の変化の中、電話で相談を済ませたい家庭が増えたことも考えられます。

学校訪問の増加に関しては、内容別相談状況でも触れたとおり、スクールソーシャルワーカーの 1 名増加による面談や各種支援の増加と考えています。

相談年齢階層別件数については、高校生の相談件数が増加しています。こちらは県派遣

のスクールソーシャルワーカーが義務教育後の高等学校を主対象として活動した結果、高校生の増加が顕著となっています。

また、各学校の統括コーディネーターの役割の定着や「育ちあいの」の活動が周知されてきたことも、就学児童への支援量が増加した背景にあるのではないかと考えられます。

対象者の成人相談件数も増加していますが、こちらについては特定人数が増加傾向にあるため、増加している状況です。

次に4ページの経路別相談件数については、家庭・親戚がいちばん多く、次に学校となっています。保健所・警察・医療機関からの取扱延件数の増加については、通告のみで終わらず、ひとつの支援機関として連携し、情報共有等を繰り返して行った結果となっています。

続いて、虐待について、新規通告は昨年より増加しましたが、以前から継続してきたケースについては、アセスメント実施により相談内容や支援方針等の見直しを行いました。その結果年間の延相談件数が大きく減少することとなりました。

児童虐待の区分別で比較すると、心理的虐待がもっとも多くなっています。家庭内のDVや喧嘩が子どもの前で行われ、子どもがそれを見聞きする案件が増加していることが挙げられます。DVの場合は、警察と連携して安全確保を行います。母子で避難することが必要なケースも増えています。

主な虐待者については、実母52%、実父42%となっています。その他は継父や継母となっています。

被虐待児童の年齢については、0歳から3歳未満が13%、3歳から学齢前が39%、小学生26%、中学生13%、高校生が10%でした。

虐待通告経路については、児童相談所や学校からの通告と安全確認が多くありました。子どものことや親自身の対応の仕方に困り感を感じている家庭もありました。

虐待ケースに限らず、家庭の問題や発達特性等、様々な要因が複雑に絡み合って継続支援が必要であり、簡単には終結できないケースが多くなっています。これからも「育ちあいの」の専門性を十分に活かし、チーム支援を行っていききたいと思います。

令和元年度の相談状況については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他5「茅野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱について」お願いします。

こども課長

その他 5 の資料をご覧ください。先程の第 1 号補正の中でもありましたとおり、子育て世帯への臨時特別給付金を給付します。その他 6 についても関連がありますので、続けてご説明させていただきます。

茅野市子育て世帯への臨時特別給付金実施要綱では第 1 条から第 14 条までを定めています。5 月 8 日からの事業実施を目指し、国の 10 分の 10 の補助事業となっています。5 月 8 日からの施行となります。

その他 6 の茅野市ひとり親世帯への臨時特別給付金実施要綱については、市単独事業として進める内容の要綱として決めました。5 月 8 日からの施行となります。

その他 5 の資料 7 ページをご覧ください。

子育て世帯への臨時特別給付金について、支給対象者は、令和 2 年 3 月・4 月分の児童手当を受給する方です。

対象児童としては、平成 16 年 4 月 2 日から令和 2 年 3 月 31 日生まれまでとなっており、令和 2 年 3 月時点の中学 3 年生までが対象となります。

対象見込数は約 4,300 世帯の約 7,200 人を見込んでいます。

支給額は対象児童 1 人につき、1 万円です。

申請方法については、不要となっており、こちらのほうから通知を発送し、給付申請を辞退する方のみ届出書を提出いただくことになっています。

スケジュールについては、5 月 8 日に案内書等の送付。5 月 22 日に受給拒否の届出書提出締切。5 月 29 日に口座変更の届出書提出締切。6 月 25 日に給付金の振込予定となります。

ひとり親世帯への臨時特別給付金について、支給対象者は令和 2 年 5 月期の児童扶養手当を受給する方です。ただし、4 月 30 日時点で婚姻、転出者は除きます。

対象児童は、平成 13 年 4 月 2 日から令和 2 年 3 月 31 日生まれまでとなっており、令和 2 年 3 月時点の高校 3 年生までが対象となります。

対象見込数は約 420 世帯の約 600 人を見込んでいます。

支給額は対象児童 1 人につき、3 万円です。

申請方法について、申請書の提出は不要ですが、給付金を辞退する場合のみ、届出書を提出していただきます。

スケジュールについては、5 月 13 日に案内書等の送付。5 月 27 日に受給拒否の届出書提出締切。6 月 3 日に口座変更の届出書提出締切。6 月 30 日に給付金の振込予定となります。

補足になりますが、5 月 28 日付けで県から事務連絡がありました。国のほうでも第 2 次補正予算において、ひとり親世帯への財政措置がされることとなりました。今後の対応については、国の要綱に照らし合わせて対応していきたいと思います。

その他 5、6 については、以上となります。



教育長

ありがとうございました。その他 5 「茅野市子育て世帯への臨時特別給付金支援事業実施要綱について」と、その他 6 「茅野市ひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱について」続けて説明となりました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他 7 「永明小学校永明中学校建設基本計画案について」をお願いします。

学校教育課長

その他 7 の資料をご覧ください。

永明小学校永明中学校建設基本計画案について、本基本計画は「第 1 次茅野市小中学校管理計画」に基づく、永明小学校及び永明中学校の建て替えによる施設一体型整備を行うにあたり、施設の規模、設計方針、概算工事費、スケジュール等基本的な方針を示す目的で策定するものです。策定にあたっては、昨年 3 月に策定した「永明小学校永明中学校建設基本構想」に示す「目指す学校のすがた」を 8 つ示し、これを実現するための方策を示すものです。

計画の位置づけについては、基本計画は基本設計のための必要な基本的な情報を盛り込んだ内容となります。昨年 3 月に策定した「永明小学校永明中学校建設基本構想」と併せて本事業の方針を示す計画書として位置づけています。

なお、基本計画に示す今後検討が必要な項目や課題については、基本設計段階で検討を行ってまいります。

基本計画策定のスケジュールについて、表のとおり上段が当初の予定と下段が今後の予定に分けさせていただいています。当初は 2 月 27 日に第 8 回策定委員会を開催した後、3 月の中旬から下旬にかけて幹事会と第 9 回の策定委員会を開催する予定となっていました。その中で基本計画案を作っていく、5 月に基本計画を策定する予定となっていました。しかし、コロナウイルスの影響で、3 月の会議が一切できなくなりました。そのため、ここで行政が中心となり、第 8 回までの策定委員会の意見をまとめ、本基本計画案を作成しています。この基本計画案は委員に郵送で書面による協議、検討を進めてきました。7 月に基本計画を策定することで取り組んでいきたいと思えます。

続いて、永明小学校永明中学校建設基本計画案において、1 番から 6 番までの 6 項目に分けて計画の整理をさせていただきます。

1 基本計画策定の趣旨については、先程説明をさせていただいたとおりとなります。

2 基本計画の位置づけについては、今後実施する基本設計を行う上で前提となるもので、

基本設計のための必要な基本的な情報を盛り込んだ内容となります。なお、先に策定した「永明小学校永明中学校建設基本構想」と併せて本事業の方針を示す計画書として位置づけています。

3 敷地状況の整理については、周辺環境として地勢、気温、降水量、降雪量、積雪量、日照、風等を詳しく整理しています。敷地概要として敷地の位置、敷地面積、敷地の特徴を詳しく整理しています。敷地現況として写真を盛り込んで状況の整理をしています。

計画の概要や施設規模と必要諸室の構成については、概要規模の学校を建設することや必要な諸室がどのくらいあるのかをまとめた内容となっています。

ワークショップの概要については、基本計画策定に向けワークショップを中心に協議を行ってきました。第6回から第8回までのワークショップの内容を記載させていただいています。また、教職員や児童など実際に学校を使用している方々にもワークショップをとおして、ご意見をいただきました。ワークショップにおける検討のたたき台として、配置計画及びブロックプランを示させていただきました。交流・共有ゾーンを中央に配置し、中庭を挟んで小中エリアをそれぞれ南北に配置することによって、互いのプライバシーを確保しつつも、小中一貫ならではの児童生徒の交流ができる点や、西側に開けた形態とすることで、北西の卓越風を効率的に取り入れることができる点などに特徴があります。

整備条件の整理としては、策定委員会や教職員、児童生徒のワークショップの意見を基に、整備条件の整理をさせていただきました。外部条件としては、駐車場、道路・アプローチ等です。内部条件としては、特別教室ゾーンや各個室等の条件の整理をさせていただきました。

全体スケジュールと遺跡発掘及び建て替え手順については、表のとおりとなります。現在の計画としては、令和6年度初旬に開校を目指して進めています。

概算工事費については、直近の同種同規模の参考事例を元に算出し、合計として6,550,000千円を概ねの目安として算出しています。

設計の基本方針と今後の検討については、地域の特色を活かした教育を推進する学校、保育園・小学校・中学校が連携した学校、学力を育む学校、中心市街地の立地を活かした学校、地域とのつながりを大切にしたい学校、安心・安全な学校、防災機能を備えた学校、環境を活かした学校において、基本方策の中で示した項目を今後の検討内容として示しています。

最後に今後の検討課題として、各項目のとおりとなっております。今後はこの課題を検討や解決をしていきながら、具体的な設計に入っていきたいと思います。

その他7については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

勅使川原委員

長峰中学校などの建設例を参考に様々なことを検討しながら、悔いのない校舎ができればと思います。

学校教育課長

校舎や体育館の大きさなどに関しましては、茅野市公共施設管理計画などを考慮しながら検討を進めていきたいと思っています。

永嶋委員

災害や今回の新型コロナウイルスのようなときに、全部が一体となっていることも大切ですが、ひとつひとつが孤立することとても大切な事だと思いますので、学校のみではなく、地域の方でも使用できるように両立することが必要なと感じます。そのような部分があるとみんなで大切に使えるのかなと思います。

教育長

ありがとうございました。最後に事務局より次回の日程について報告をお願いします。

教育総務係長

次回6月の予定を報告させていただきます。定例教育委員会を6月29日（月）午前9時30分から8階大ホールで行います。事務局会議については、6月18日（木）午前9時00分から702会議室にて行います。よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございました。以上で5月定例教育委員会を閉会します。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和2年6月29日

茅野市教育委員会          教 育 長

同職務者代理

委                  員

委                  員

委                  員

こども部長